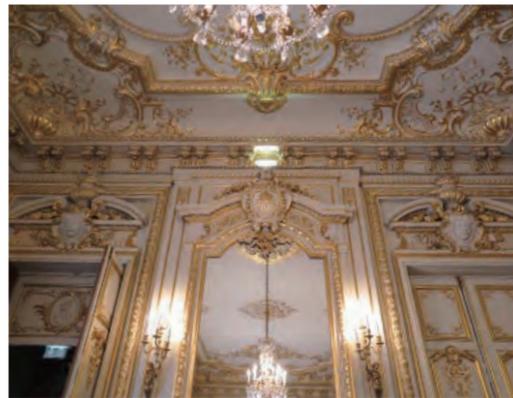




「PALACE」の銘板を誇らしげに掲げた、シャングリ・ラパリの正面ゲート門柱。2014年にパラス認定を受けている



ガラス張りのドーム状の天井から柔らかな日が差し込むカジュアルダイニング「La Bauhinia」



ヴェルサイユ宮殿を彷彿させる絢爛豪華なボールルームにはナポレオンの頭文字「N」を記したモチーフが見られる



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト
慶応義塾大学法学部法律学科卒。
74年 Munich Re 入社。85年築地
原健樹代表取締役。2001年投資顧
問会社原健設立、代表取締役 CEO。
JHRCA、日本ホテルレストランコン
サルタント協会理事。
www.jhrca.com/worldhotel
現在、筆者のホームページで「世界
のリーディングホテル」を連載中。
多くの美しい写真と興味深いコメン
トで、世界中のホテルとそれら関連
都市を紹介。

シャングリ・ラ ホテル パリ Shangri-La Hotel, Paris

www.jhrca.com/worldhotel?cat42

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

※本連載は毎月2・4週号掲載



洗練された住宅街が並ぶパリの第16区に、かつて皇帝ナポレオン・ボナパルトを大伯父にもつローラン・ボナパルト王子の瀟洒な邸宅をホテルに改装した「Shangri-La Hotel, Paris」が建っている



暖炉のある重厚なラウンジ。館内は全体にエレガントな空気が漂う



ボナパルト家の紋章の一つである蜂のエンブレムから名付けられたミシュラン2つ星レストラン「L'Abeille」



アジアテイストの制服を着たドアマンがゲストを迎える正面エントランス



クラシカルで上品な雰囲気のリセプションデスク



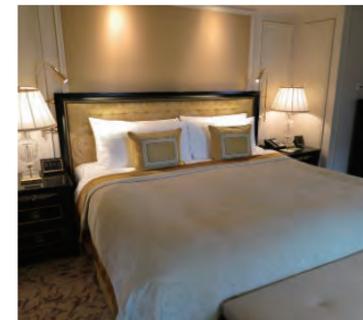
おなじみの「香宮」(Shang Palace)は、中華料理としては欧州初のミシュラン1つ星ダイニングだ



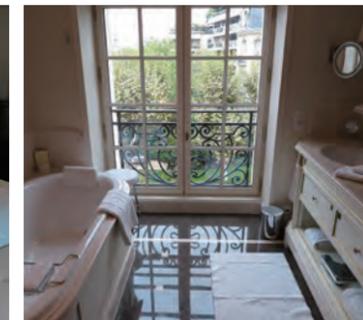
自然光を最大限に生かした癒やしのスイミングプール。かつて邸宅の馬房に使用された場所を改造した



美しい庭園を望む「Deluxe Suite」のリビングルーム。約60㎡の広さを持ち、ベージュを基本色とした気品あふれる内装とカーペットが際立つ



落ち着いた雰囲気のベッドルーム



広い面積を確保し、窓いっぱい美しい庭園を望む明るいバスルーム

洗練された住宅街が並ぶパリの第16区に瀟洒な建物が佇んでいる。かつて皇帝ナポレオン・ボナパルトを大伯父にもつローラン・ボナパルト王子の邸宅をホテルに改装した「Shangri-La Hotel, Paris」である。クラシカルで気品ある建物は歴史的建造物にも指定され、館内は全体にエレガントな空気がただよふ。この邸宅は、1896年に建設されたものだが、著名なデザイナーのピエール・イブ・ロションらによって、2010年12月に華麗なホテルとして甦った。そして開業してから4年を待たずして、14年7月に「PALACE」称号の認定を授与されている。

シャングリ・ラパリの見どころは何と言ってもエッフェル塔であろう。多くの部屋からエッフェル塔とパリの町並みの風景を眺めることができる。また、アジア流のホスピタリティとフランス流アール・ド・ヴィーヴル“生活様式”を兼ね備えた優雅な雰囲気もこのホテルの醍醐味である。東京のシャングリ・ラと同様09年のオープン予定であったが、改装工事中に歴史的価値のある品々が多く出土し、多々作業がストップするというハプニングもあった。

シャングリ・ラパリは36室のスイートを含む全101室の邸宅ホテルだ。館内はいたる所にナポレオンの頭文字“N”を記したモチーフが見られ、まさに高貴な館といった風情である。筆者にアサインされた部屋は約60㎡の広さを持つ「Deluxe Suite」で、品格ある内装と美しい庭園を望む明るいバスルームがうれしい。レストランは非常に充実しており、館内は二つのミシュラン星付きレストランを有する。おなじみの「香宮」(Shang Palace)は中華料理としては欧州初のミシュラン1つ星ダイニングだ。2つ星を獲得したメインダイニング「L'Abeille」は、ボナパルト家の紋章の一つである蜂のエンブレムからラベイクと名付けられた。その他、ガラス張りのドーム状の天井から柔らかな日が差し込むカジュアルダイニング「La Bauhinia」、重厚な大人の雰囲気の「Le Bar」もお勧めだ。スパ施設「CHI, The Spa at Shangri-La」は、かつて邸宅の馬房として使用されていた場所を改造したもので、プールやトリートメントルームなど自然光を最大限に生かした癒やしの空間である。

シャングリ・ラパリは歴史の重みを肌で感じさせる邸宅ホテルである。ヴェルサイユ宮殿を彷彿させる絢爛豪華なバンケットルームで昔に思いを寄せると、19世紀末、ローラン・ボナパルト王子の時代に開かれたであろう、上流階級たちのパーティーの華やかさがタイムスリップしたように鮮やかに浮かんでくる。

WORLD'S PRESTIGE HOTELS
世界の名門ホテルから厳選
小原康裕 渾身の写真集 第二弾

小原 康裕 渾身の写真集第二弾
WORLD'S PRESTIGE HOTELS
「世界の名門ホテル」
絶賛発売中
世界最高ランクのホテルの
美しい写真と解説にご期待ください。